



11月号  
(第395号)

武庫川女子大学  
附属中学校・高等学校  
総務部



### 『ザ・マジックアワー』

総務部長 野津義輝

「太陽が消えてから、周囲が暗くなるまでのわずかな時間、それがマジックアワーだ。昼と夜の境、世の中が一番きれいな見える瞬間。一日のうちの最高の瞬間、それを逃すとあっという間に夜になる」

これは、三谷幸喜監督・脚本のコメディ映画『ザ・マジックアワー』の台詞です。誰でも、日常生活の中で落ち込むことがあると思います。それはいたって普通のことです。そんなとき、自分の心のバランスを保つ方法も人それぞれあるはずですが、私は、心の調子が今ひとつだなと感じたときには、この『ザ・マジックアワー』という映画を見ます。映画を見て、笑って、重く沈んだ自分の心を軽くします。すると、また前に進める感じがします。皆さんのストレス解消法は何でしょうか？

「マジックアワー」とは、写真・映画の用語です。この映画では、「マジックアワー」を人生にたとえる部分があります。人生の中で最も美しい時期。それはいつでしょうか？私自身、還暦を過ぎて、心がワクワクする人生最高の瞬間なんて、もう二度とこないのだからと、ぼんやり考えることがあります。中高生の皆さんにとって、青春まつた中の今、この瞬間こそが人生の「マジックアワー」かもしれません。青春の大切な時間をコロナ禍で過ごす皆さんの心中を察すると言葉もありません。

映画の終盤にこんなシーンがあります。映画では、佐藤浩市演じる主人公、まったく売れない役者の村田大樹に、こちらも今では忘れ去られてしまった往年の映画スターの高瀬允がこう言います。「マジックアワーを逃したときの一番の方法を知っていますか？簡単なことです。明日を待たないで。マジックアワーは、必ずまたやって来る。この世に太陽が昇る限り」と。そして続けて「君は若い。それにここだけの話、私だって待っているんだ。マジックアワーを。この年になっても未だにさ」。私は、数ある映画の名台詞の中でも特にこの台詞が好きです。人生で最も美しい瞬間である「マジックアワー」は、一度ではありません。そして、それは年を重ねてもやってきます。そう思うと、心がワクワクします。また、明日から頑張っていこうと前向きな気持ちになれます。人生で笑うことはとても大切なことと思っています。コロナ禍の今は、常時マスクをして、大きな声での会話も控えないといけない、心が窮屈になる毎日です。一日も早く、マスクを外して心の底から大声で笑える日がくることを願っています。きっと、私にも皆さんにも「マジックアワー」は必ずやってきます。そのことを信じて前を向いて頑張らしましょう！

## 研修旅行や校外研修が行われました

### 中学3年生研修旅行 四国方面

よく遊び よく学べ！

研修旅行担当

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、行き先や期間、時期が変更になりましたが、10月25日(月)～27日(水)に、中学3年生の研修旅行を行うこと

ことができました。中学1年生以来の宿泊行事であり、生徒たちの期待も大きかったことと思います。結団式では、「ルールを守って思い切り楽しむこと」、「感謝を忘れないこと」、「武庫川の生徒としての誇りを持つこと」の3つを大切にしたい研修旅行にしよう、と目標を掲げ、四国に出発しました。

1日目は残念ながら雨でしたが、徳島県でのうずしおクルーズの後、高知県立牧野植物園へ向かい、

様々な植物を観察しながら園内を散策しました。2日目は、快晴に恵まれ、吉野川でラフティングをしました。慣れないウエットスーツに身を包み、インストラクターの方と一緒にボートに乗り込んで、大自然を感じながら川下りを存分に楽しみました。午後は、愛媛県今治市のタオル美術館を訪れ、タオル生地を使った作品を見学し、タオルの製造過程についても学ぶことができました。ホテルでは、感染予防に十分気を配りながら食事をした後、各クラスで工夫をこらして企画したレクリエーションを実施し、学年全体で楽しい時間を過ごしました。最終日は香川県の金刀比羅宮へ行き、多くの生徒たちが、御本宮を目指して、全785段の階段を上りました。また、表参道にある様々なお店で家族や友人へのお土産を楽しそうに買う姿が見られました。



学校を離れ、普段の授業ではできないことを経験した研修旅行で、生徒たちはまた少し成長できたと思います。残りの中学校生活でも、仲間と力を合わせて充実した日々を過ごして欲しいと思います。

### 高校2年生研修旅行 長崎方面 ふとく

田中 頌子(高2)

10月30日(土)～11月1日(月)の3日間、長崎方面へ研修旅行に行ってきました。

1日目は太宰府天満宮に行きました。ここは学問の神様である菅原道真が祀られている為、今後の学業成就を願い、参拝してきました。

2日目は長崎市内のタクシー班別研修を行いました。班ごとに行程を決め、長崎の独特な地形や文化に触れました。タクシーの運転手さんから様々な話を聞くこともでき、素敵な時間になりました。夜にはハウステンボスでの班別研修を行い、全国的に有名なイルミネーションを見て回りました。ハウスイ

ン当日だったので仮装している方が多く、友達と回ることもあり、充実した時間を過ごすことができました。

3日目は班ごとにハウステンボスを回り、異国のような景色やアトラクションを楽しみました。

今回の研修の目標は「ふとく」に決めました。長崎弁で「成長する」という意味があります。それぞれに④風月⑤



篤実⑥感謝の意味を当てはめ、目標としました。この言葉の通り、この研修を通して今まで以上に学年全体で協力し、黙食も完璧にこなし、みんなで成長することができたと感じました。

### 中学2年生研修合宿 滋賀

数内 美香(中2)

1日目から寒い日が続くのかと思っていたのに、滋賀はとてもあたたかくてすごく合宿研修日和だと思いました。ほとんど雨も降らなかつたし、みんな楽しんでよかつたです。

1日目に乗ったピアンカは動いているのに全然揺れていない感覚にびっくりしました。色々な景色が見られたり、写真を撮ったりして楽しかったです。水蒸気は、一人ひとり違う形に出来上がるのがとても楽しみです。

2日目はコースに分かれて行動していたので、みんな「こんなことしたんだよ」と違うコースの話をしているのが聞こえてきて、いろいろな友だちと交流できてとてもよかつたです。私は文化コースだったので、他の2コースの話も聞けてよかつたです。文化コースは街をいっぱい歩いて疲れたけれど、ガイドさんからいろいろな話を聞くことができました。紅葉がすこきれいでした。

2日目の学年レクはとももおもしろかつたです。班やクラス、学年のみんな協力してやったレクだったので、とても楽しかつたです。

3日目は長浜の街のことを勉強しました。長浜はいろいろな歴史の影響を受けてきた町なのだと初めて知りました。お土産を買うときは、班のみんなも回ってとても楽しかつたです。

初めての合宿研修だったから不安だったけれど、みんないろいろなことをしてとても楽しかつたです。

### 高校3年生校外研修 京都

学年主任 古川 明

今年度の1学期に延期されていた研修旅行が中止となり、2学期に代替の行事を検討するにあたり、体育大会、中間テスト、公募制推薦試験等の間隙を縫って、10月25日(月)に京都への日帰り校外研修を実施しました。午前中は、各クラスが希望のコースを選択した結果、1・5・6組は上賀茂神社・下

